

西上州・船坂山

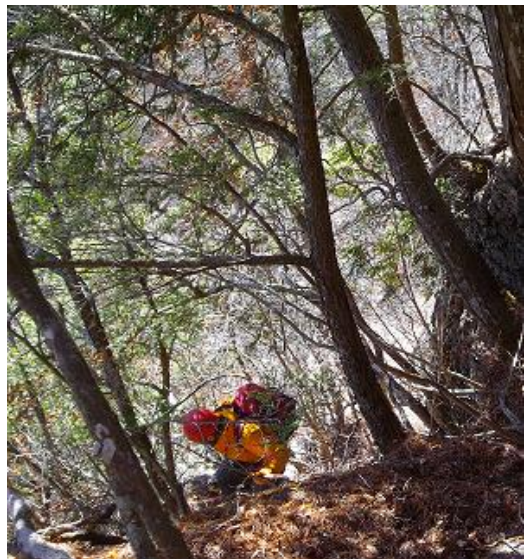
K. O.

- 山域・山名 : 西上州・船坂山
- ルート名 : ぶどう峠→船坂分岐→船坂山頂→鉄塔→林道起点
- 期 間 : 2013年11月23日(土)
- 天 候、参加者 : 快晴(ぶどう峠には小雪が少々積もっていて寒かった)、4名
- コース概要 : (登山口)ぶどう峠8:50~1654m ピーク9:30・船坂分岐
出発10:35~船坂山頂 13:50~林道起点 15:10

◆8:50 出発: ぶどう峠からの笹藪をくぐって、尾根道に出ると道ははっきりとしていて、なんなく1654mピークに着いた。船坂山への尾根は、1654mピークから派生していると考えていたので、その後は先の登山道かなと考えて休憩。

◆船坂分岐が分からない: H.O.さんが、「資料には、154標石が船坂分岐とあるが、それがない?」と言った。確かにそうだとおり、154標石を探すことになった。それぞれが探すが見つからず、なかなか各位の意見もまとまらなかった。結果、ピークの手前に戻ったH.O.さんが、小さな分岐の標識を見つけて尾根に入った。ここで、1時間をロスしてしまった。

◆10:50 船坂への尾根の入りて15分ほどで、岩の絶壁で進めなくなった。南側の土の斜面にロープを張って、ゴボウで10m程度下った。それからトラバースして尾根に戻った。急斜面だったので、懸垂下降が良かったと女性陣に言われた。



◆12:40 岩の見晴らしの良いところ、数mのクライムダウンなのだが、岩がもろそうで、挑戦する気にならない。スリングを継ぎ足してお助けロープとして降りた。

◆13:00~13:20 次の難所は、数mのキレットで、その下にはチョックストーンがあった。資料では、3m程度クライムダウンして、その対岸を登ったとあるが、登れそうになかった。ロープを使ってもランニングピレーを取る支点が無い。迷ったあげく、南側の斜面をクライムダウンし、大きくトラバースする事にした。下り始めてから、チョックストーンと対岸を下から見上げたら、登れそうに見えた。そこで、回り込むで登る事にした。そしたら、難なく登れたのでそのまま進んだ。



↑ 対岸はなんなく登れた。



← 船坂山山頂

◆その後、藪をこいでいたら南側の斜面が歩きやすそうに思えて下った。そして、また尾根にもどろうとしたら、背より高くびっしりと生えた笹藪となってしまい、苦労した。何とかそこを抜けて、まもなく船坂山頂上となった。

◆下りのポイントは、頂上より戻って北側の尾根を探していたらピンクテープがあり分かった。急斜面ではあるが、特に迷うことなく下ることができた。

資料のコースタイムは、4時間20分であったが、我々は休憩も入れてではあるが、6時間20分もかかってしまった。

ー恐るべし！船坂山ー